



# 第8回JIPA知財シンポジウム パネルディスカッション

## 知財活動の原点 「マネージャ必携」の能力を探る

株式会社堀場製作所  
ブラックジャックプロジェクト推進室  
馬場 健次

2009年1月30日

# 知財戦略の策定と実行

「如何に上下左右を巻き込むか？」

## ■ 課題・悩み

### 経営方針との関係がみえにくい

- 知財戦略を考えてはみたものの  
独自性 (HORIBA流) がどうあらわれているのか、、、

### 事業部門との連携がみえにくい

- 入社当時より、知財一筋のメンバーが多く  
事業部門とのコミュニケーションが上手く取れていない？

# 知財戦略の策定と実行

「如何に上下左右を巻き込むか？」

## ■ マネージャーが取るべき対応

自社の特徴とは？（HORIBAとは何か？）

- ・ おもしろおかしく
- ・ ベンチャースピリット
- ・ *Open and Fair*

< 事業戦略と同調した知的財産の創出と維持管理 >

その時々<sup>3</sup>の経営者の考えを理解し、  
日々の業務の中に反映し、結果を出していく

# 如何に達成感を持って仕事をしてもらうか

## ■ 課題・悩み

専門家としての知財部員は育ったが、、、

- 技術に興味を持ち熱心に権利化をおこなうが特許以外の知財への関心は???

目標設定はおこなうが、結果報告は、、、

- 日々の業務に追われ、3ヶ月ごとに見直すのが精一杯
- 当初の目標と、期末の成果が合致しているのか。納得感はあるのか。

# 如何に達成感を持って仕事をしてもらうか

## ■ マネジャーが取るべき対応

### 幅広い知識を持った専門家としての知財部員へ

- 新しいことへチャレンジさせる
- 自ら問題意識を持ち、課題を解決し、成長する人財を育成

<HORIBAでは、ブラックジャックプロジェクト>

### 納得感のある目標設定と振り返りによる結果確認

- どのような人財になって欲しいか、何を期待しているのか、互いに話し合い目標設定をおこなう
- 結果だけでなく、結果に至るプロセスの両面を評価する